管機連Daily News

2026年10月8日（木）

≪ 今日の主なニュース ≫

～ 日経ニュースなどを中心に抜粋 ～

◆不要な個人データ消去を 個情委、漏洩相次ぎ注意喚起

・個人情報保護委員会は不正アクセスによる大規模な個人情報漏洩が相次いでいることを受け、事業者に安全管理措置の徹底を求める注意喚起を公表。不要となった個人データの消去も改めて呼びかけた。利用する必要がなくなった個人データについては、遅滞なく消去するよう努める必要があると指摘した。

◆公取委、下請けに不利な慣習是正へ 来春に対応方針

・公正取引委員会と経済産業省は下請け企業に不利な商慣習の是正に乗り出す。年内をめどに経済団体や業界団体から聞き取り調査をして実態を把握し、有識者らを交えて価格転嫁や賃上げを妨げる商慣習を洗い出す。2027年春までに、各所管省庁と業種ごとの対応方針をまとめる。16業種の業界団体を対象に聞き取り調査を進める。

◆8月の実質賃金1.5%増、8カ月連続プラス 賃上げが波及

・厚生労働省が発表した8月の毎月勤労統計調査（速報、従業員5人以上）によると、物価変動の影響を除いた実質賃金は前年同月比で1.5%増。プラスは8カ月連続。賃上げの波及などで名目賃金の伸びが物価の伸びを上回った。名目賃金を示す1人当たりの現金給与総額は31万1364円と3.8%増。7カ月連続で3%以上となるのは1992年3月以来。

≪ 業界ニュース ≫

～ 日経ニュース・日刊工業新聞・新建ハウジングなどを中心に抜粋 ～

◆住宅用合板が7カ月ぶり値下がり 国産1.7%安、原料高止まりも需要低調

・住宅の壁や床に使う国産針葉樹合板の流通価格が7カ月ぶりに下落。中東情勢の悪化に伴う原料高を受けて春から夏にかけて上昇していたが、住宅着工の鈍さなどを背景に需要が振るわない。メーカーや問屋などの在庫が膨らみ、再び下げに転じた。東京地区の10月上旬時点のメーカー出荷価格（問屋卸価格）は1枚1720～1820円。下落は3月以来。

◆パナソニック、Googleと次世代ドアホン開発へ AIで不審者検知

・パナソニックは米グーグルと次世代型の住宅用テレビドアホンや防犯カメラの開発に乗り出すと発表。両社の人工知能（AI）技術を組み合わせて精度高く不審者を見つけられるようにする。2027年度の製品化をめざす。グーグルと協業契約に合意。テレビドアホンや防犯カメラの関連技術と「グーグルホーム」やAIを組み合わせた製品を開発。

◆賃貸暮らし、初の3割超え 住宅高騰で遠のく持ち家

・2025年の国勢調査で民間の賃貸物件に住む世帯の比率が30.9%に達した。前回20年調査から1.2ポイント高まり、比較可能な1970年以降で初めて30%を上回った。住宅価格の高騰や単身世帯の増加が背景に。勤め先の住み込みなどを除いた一般世帯は5637万3720世帯。持ち家率は60.7%と0.7ポイント下落。

≪ 注目商品 ≫

■LIXIL、マンション用内窓の施工範囲を拡大

・窓枠の奥行き寸法の対応範囲を拡大したマンション用のリフォーム内窓。枠の設置スペースを室内側に逃がすことができ、持ち出し幅を従来の6.5ミリから13ミリへと2倍に拡大。窓枠に必要な奥行き寸法を従来の61ミリから54ミリへと抑え、取り付けられる現場が約10%増加。



■南海プライウッド 乾太くん用の「棚板セット」にグレー系2色を追加

・ガス衣類乾燥機・乾太くんを設置する棚板製品「ガス衣類乾燥機用棚板セット」にトレンドカラーのグレー系2色を追加して販売を開始。「ダークグレー」と「パールグレー」の2色をラインアップ。生活感が出やすい洗面・ランドリー空間をモダンかつ上質に演出。



■キンライサー、オリジナルブランドのガス給湯器を発売

・給湯器を中心とした住宅設備のオンライン販売・交換サービスを手がけるキンライサーは、オリジナルブランド「K collection」からガス給湯器を発売。同社において2025年度の販売台数が最も多かったノーリツ製モデルをベースに、同社限定仕様で展開。

